

[標準様式例 4-3]

契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成23年度高規格堤防の整備課題検討業務
業務概要	現在までに把握した高規格堤防の整備状況等の整理・分析・検討結果等に必要な調査等を行い、今後の高規格堤防の実施方策、整備課題及び進め方について取りまとめるものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 下保 修 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 上総 周平 大阪府大阪市中央区大手前1丁目5番44号
契約年月日	平成23年 5月17日
契約業者名	(財)リバーフロント整備センター
契約業者の住所	東京都中央区新川1-17-24ロフテー中央ビル
契約金額	¥29,925,000円(税込み)
予定期格	¥30,177,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するには高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により評価を行った。 (財)リバーフロント整備センターは、技術提案書において総合的に優れた提案を行った業者であり、会計法第29条の3第4項、予決令第102条の4第3号に基づき随意契約を行うものである。
業務場所	関東地方整備局管内、近畿地方整備局管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成23年 5月18日
履行期間(至)	平成24年 2月24日
備考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。